

令和4年度 研修会計画 (22. 4.)

		定義	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
看護師 クリニカル ラダー	レベルⅠ	基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する	別紙(新人教育計画)参照											
	レベルⅡ <small>准看護師 2年目</small>	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する									学習会、GW			
	レベルⅢ	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する							学習会、GW					
	レベルⅣ	幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する									学習会、GW			
	レベルⅤ	より複雑な状況において、ケアの受け手によっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する	目標管理 クリニカルラダー 説明会(3回)											
看護 管理者の マネジ メント ラダー	レベルⅠ	自部署の看護管理者とともに看護管理を実践できる												
	レベルⅡ	自部署の看護管理を実践できる												
	レベルⅢ	トップマネジメントを担う一員として、看護管理を実践できる												
	レベルⅣ	病院全体の管理・運営に参画するとともに地域まで視野を広げた看護管理を実践できる												
看護研究学習会		研究により、看護の成果を明確化できる	研究発表会 4月未定(日)	①第1回		②第2回		③第3回		④第4回	看護学会			
共通 <small>(集合研修)</small>		○看護研究発表会(教育)				○(認知症ケア委員会)	○(感染対策)	○(事故防止) ○(褥瘡研修会)	○(院内医療安全)	○(院内感染) (10月~11月初め)				○院内感染
		看護必要度学習	看護必要度学習	看護必要度学習	看護必要度学習	看護必要度学習	看護必要度学習	看護必要度学習	看護必要度学習	看護必要度学習	看護必要度学習	看護必要度学習	看護必要度学習	看護必要度学習
キ ャ リ 護 ア 助 手 ダ の 1	レベルⅠ	看護師指導の下、看護助手業務に必要な知識・技術を身につける	業務内容の打ち合わせ(鈴木副部長)	診療報酬について(篠原医事係長) 目標管理について(三好看護部長)	褥瘡について(黒田主任)	体操(ボディメンテナンス)(菊地理学療法士)	看護助手業務とは(報告・連絡・相談)、接遇について(三好看護部長)	感染予防対策について、手指衛生について(中野師長)	ボディメカニクス、車椅子の乗せ方(白井理学療法士)	新病院について、物品位置等動きのイメージづくり(金子、井川、高本)	院内研修(院内事故防止対策委員会)コロナについて(岩谷医師)	院内研修(院内感染防止対策委員会)感染病原体について(岩谷医師)	守秘義務と個人情報、医療安全(金子副部長、鈴木副部長、中野師長)	一年の振り返り(鈴木副部長、中野師長)
	レベルⅡ	経験を積み上げ、業務の効率を考慮することができる 看護チームの一員としての自覚を持ち、主体的に行動できる												
	レベルⅢ	業務の効率を考えた行動が取れ、看護助手のリーダー的役割を果たす												